

Blog Entry 41 弘前市への旅

皆さん、こんにちは！

先々週の週末、友達と一緒に弘前市へ行ってきました。

私の運転で、午前7時に出発して、10時ぐらいに着きました。

以前は、3時間もかけてどこかに遊びに行くのはバカバカしいと思っていましたが、最近距離感が変わってきて、3時間でもそんなに長くないと思うようになりました。

車の中で音楽をかけて、それに合わせて歌うことができるので、

実は結構楽しいですね :D



弘前市ではちょうど「よさこい津軽」という祭りがあって、様々なチームの踊りをみることができました。

踊った人々は、皆とても元気で楽しそうだったので、見るだけで私も楽しい気持ちになりました。

今回は、チームの中に、おばあさん、小さい子ども、外国人や車椅子の方々もいて、よさこいは人と人を結ぶ、深くて、素晴らしい踊りだと思いました。

ダンスが大好きな私もぜひいつかよさこいをやってみたいと思います。

From Rokkasho with love, Jenny♡

2013年6月24日

Blog Entry 42 ヴァーレン市(ドイツ)への公式訪問

六ヶ所の皆さん、お久しぶりです。

7月上旬は、六ヶ所村の友好都市であるヴァーレン市の「市制 750 周年記念祭」に招待され、私も六ヶ所村の訪問団のメンバーとしてヴァーレン市を公式訪問し、ねぶた衣装でパレードに参加したり、日本の文化を紹介したりしました。私の出身であるボン市はドイツの西の方にあつて、ヴァーレン市から結構離れているので、今回私も初めてヴァーレン市に行きましたが、とても素敵な町でびっくりしました。ヴァーレン市は、六ヶ所村と交流を始めた 1990 年代には町並みが今ほど整ってはいなかったらしいですが、現在は可愛い建物と豊かな自然の組み合わせで、観光客にとっても人気のあるリゾートの町になっています。



ドイツ人である私はヴァーレン市について町の美しさ以外では、特に驚いたことはありませんでしたが、一緒に行った日本人は様々なことについて「日本と違うね！」と言いました。たとえば「ドイツは午後 10 時まで明るくて、夜、町でぶらぶらする人が多い」、「ドイツ人は町でもリラックスした格好で過ごしている!」、「周りの目を気にしないで、手をつないだり、キスするカップルが多い」、「ドイツ人は古い物を大切にしている、建物が壊れても新しく作らずに、直している」などでした。

ちなみに、ヴァーレン市と六ヶ所村との友好都市協定締結 20 周年を記念して共同プロジェクトとして造園された日本庭園の除幕式にも参加しました。日本庭園は想像していたより大きくはなかったのですが、ヴァーレン市の美しい町並みと合い、とてもきれいにつくられていました。皆さんはどう思いますか？



From Rokkasho with love, Jenny♡

2013 年 7 月 31 日

Blog Entry 43 八戸の三社大祭

こんにちは！ジェニーです。

先週末は青森県の様々な所で祭りが行われましたが、皆さんはどこへ行きましたか？

私は、金曜日の夜、同僚の馬場さんと一緒に八戸の三社大祭へ行ってきました。仕事が終わってから行ったので、間に合うかどうかずっと心配でしたが、結局一時間ぐらい見ることができて、とてもよかったです。



日本の山車は初めて見ましたが、このような立派な物を人の手で作れるなんて本当に感動しました。後で壊されると聞いたので、残念でたまらなくて、「家に持って行きたい！！」と思いましたが、残念ながらアパートには入りませんよね（笑）。

From Rokkasho with love, Jenny♡

2013年8月06日

こんにちは。サンミです！
やっと夏らしい天気になりましたね。
青森の夏といえば、「ねぶた祭り」
この日を待っていました～～！



今までハネトの衣装はいつも着付けをお願いして着用していましたが、今年は自分で着ました。
*正確には韓国の友達同士で映像を見ながら着ました！
着付けにはやはり時間がかかってしまい、暑くなって汗かいて、跳ねる前から大変でした。

そして、今年は五所川原市にも行ってきました。
青森市のねぶた祭りには 2011 年から毎年参加していましたが、「立佞武多」を見たのは今回初めてでした。その大きさは前から知っていたものの、直接見るとやはりすごい迫力でした。周りの子供たちが「おっ—っきい—！」と叫びながら喜んでいたので、つい一緒に盛り上がりまして「おっきいね～～～」と声を出して感動していました！
私は韓国の友達と一緒に見に行ったので、会話はもちろん韓国語で交わしていましたが、周りに座っていた地元の方から「外国から来たの？」と声を掛けられました。その方は「後で吉幾三が歌うよ～」「もう少しで大きいのが来るからね」「次は見た方がいいよ」といろいろ説明してくださったので、とても楽しかったです。



そしてねぶた祭り最終日の「ねぶたの海上運行と花火大会」

もちろんこれにも行ってきました。ねぶたの海上運行は遠くて見えなかったですが、花火はとても綺麗でした。いたる所に人が集まっていて、皆が同じ所を見ながら、拍手をしたり、喜んでいる風景がなぜか私の胸をキュンとさせました！年々華麗になる青森の夏！韓国にいる家族や友達にも見せたいです。



From Rokkasho with love, Sangmi♡

2013 年 8 月 12 日

Blog Entry 45 津軽半島を満喫しよう！

こんにちは、サンミです！
今日は津軽半島での体験を紹介したいと思います。

<しじみ狩り体験>

青森県津軽半島にある「十三湖」に行ってきました。
ここは、しじみが有名な所で、しじみ狩り体験もできます。
湖に入ってみると、ひざ位の深さ！
しじみはいっぱいいるので、しじみ狩りが初めての人も簡単に採れます！



<しじみラーメン>

頑張って採った後には「しじみラーメン」
産地ならではの味を楽しめるおすすめメニューです。
さっぱり、スッキリした絶妙な味のスープがとても美味しいです。



<高山稲荷神社>

稲荷神社は日本全国に数百ヶ所あります。
青森県のつがる市にあるこの「高山稲荷神社」は、千本鳥居で有名です。
赤い鳥居を通して、小さな丘まで登ると鳥居がまるで赤い竜のようで、とても綺麗です。

<遮光器土偶作り>

津軽市縄文館で、縄文時代の土偶をモチーフにして自分ならではのオリジナル遮光器土偶を作りました。* 古代北方系民族が使用していた雪眼鏡を着用しているような形だったため「遮光器」と名付けられました。
あまりにもユニークになりすぎて、縄文土偶の原型がほとんど消えてしまい…どう見ても「鶏」にしか見えない形になりました。今日作った作品(?)は、数か月の作業を経て配達される予定です。届いたら、玄関に飾る「守り神」として使わせていただきます。
* 希望者がいらっしやいましたら、贈呈します！ぜひとも皆様、気軽に声をかけてくださいませ。^ー^

From Rokkasho with love, Sangmi♡

2013年8月16日

Blog Entry 46 田んぼアート

こんにちは。サンミです！

田舎館村に行ってきました。

今年の田んぼアートもなかなかユニークなものでした。

稲で表現したとは思えないこの美しさ！



そして、今時のトレンドを反映しただじゃれまで！

思わず笑ってしまいました。原材料い〜いね！

秋になると稲も黄色くなりますので、このコントラストを楽しむには、この夏が最適ですね。

待ち時間は結構長いですが、

展望台に上ったときには、田んぼだけではなく、岩木山も綺麗に見えます。

皆さんもぜひ、一度は見に行ってくださいね！



From Rokkasho with love, Sangmi♡

2013年8月20日

皆さん、こんにちは！ジェニーです。

六ヶ所村に来てから、「ここをドイツの友達にも見せたいな」とずっと思っていて、たくさんの人に「日本に来たら、ぜひ六ヶ所村にも寄ってください」とアピールしていたところ、今月ようやく初めて友達が2人来てくれて、とてもうれしかったです。2人共ドイツ人で、高校時代からの友達ですが、現在は仕事でフィンランドに住んでいます。東京を観光してから、六ヶ所村に来ましたが、新幹線のチケットを買う時、駅員さんがとてもびっくりして「どうして六ヶ所村に行くの？」と尋ねたそうです。確かに旅行で六ヶ所村に来る外国人はなかなかいないでしょうね（笑）。

友達は3日間私のアパートに泊まり、私は頑張って、青森県の様々な所を案内しました。一日目はちょっと楽をして、六ヶ所村を出ないと決めて、PRセンターや郷土館に行きました。夜は、私の大好きな「Angel」というインド料理屋さんでカレーを買って、海を見ながら、カレーを食べました。星がきらきらして、流れ星もたくさん見えた、素敵な夜でした。最初の流れ星を見たとき、願うことを決められなくて、ちょっと困りましたが、その後もどんどん流れてきたので、結局様々な願い事ができて、とてもうれしかったです。日本ではどうか分かりませんが、ドイツでは「他の人に願い事を教えたら、その願いはもう叶わない」と言われているので、残念ながら、皆さんに教えることはできません。

二日目はつがる市、そして三日目は脇野沢と仏ヶ浦に行ってきました。脇野沢では道の駅の隣にある公園に行きましたが、「野生の猿」と書かれてあったのに、猿はおりの中にいて、ちょっとがっかりしました。地図を見たら、猿のいる所がもう一ヶ所あると分かり、そこに行くことにしました。でもなかなか猿は見つからず、仕方なく、仏ヶ浦までの山道を走りだしたところ、友達が急に「猿だ！猿だ！」と叫びました。車を止めて降りてみると、猿がたくさん出てきて、私達から5mぐらい離れている所で遊び始めました。本当に運が良かったです！ほとんどの猿はちょっと怖がっていましたが、一匹は好奇心旺盛で、私達の方へ来て、じっと見つめ、急に走り出して、車の隣に座りました。「車のドアを閉めておいてよかったな」と思いました（笑）。

友達は次の日に韓国へ行ってしまいましたが、六ヶ所村はとてもいい所で、機会があったら、また来たいと言ってくれました！ドイツでは「日本」と言えば、東京のような大都市を想像しますが、今回は、それ以外の「日本」もあって、大都市ではないからこそ様々な経験ができるということを見せることができ、よかったと思います。

From Rokkasho with love,

Jenny♡

2013年9月04日



皆さんこんにちは。番外編の野田です。

先日、ドイツ国際交流員のジェニーの虫さされを発見した私は、かなり赤く大きくはれていたので、

「ジェニー、それ、『とつぱり』にさされたんじゃない？」

と言いました。

するとジェニーは、「『とつぱり』？ とつぱりって何ですか？」と言うので、私はふと思いました。

「『とつぱり』って・・・何だっけ。」

『とつぱり』というのは、たぶん、六ヶ所村(それも泊地区限定?)の方言なのですが、私が考えている間、ジェニーが和独辞典でとつぱりを探し始めました。

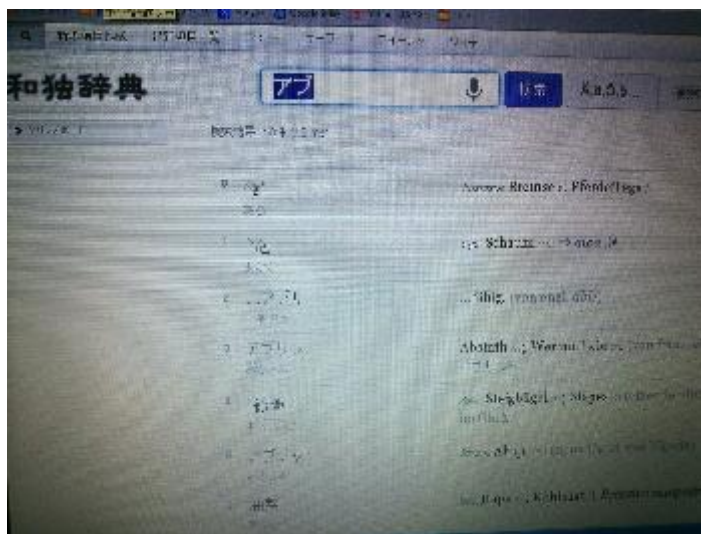
「『とつぱり』ないですよ～。と・つ・ぱ・りですか？」と聞くので、つい

「とつぱり、とつぱり・・・いや、とつぱりかな？」と答えた後で、

ふと我に返りました。「ごめん、ジェニー。『とつぱり』は辞典に載ってないと思う。」

その日、ドイツ人のジェニーは『とつぱり』という方言を覚え、

日本人の私は『とつぱり』が「アブ」だということを思い出しました。



From Rokkasho with love,

Natsuko♡

2013年9月10日

Blog Entry 49 襄陽郡副郡守からの贈り物

こんにちは。サンミです！

この前、韓国から国際郵便が届きました。

六ヶ所村と交流している「襄陽郡」から贈られたものでした。



開けてみたら…華麗な金色の包み紙！

付箋には韓国のアイドルグループ名が書かれていました。開けてみると…？

少女時代、KARA、シャイニーのアルバムが！



この前、「たのしむべ！フェスティバル」の際六ヶ所村を訪問した襄陽郡の副郡守が「日本で韓国のアイドルは人気がありますか？後で、アルバムを送りますので、聞いてください。」と言っていたのですが、まさか本当に届くとは！しかも最近の曲ばかりで、とても新鮮です。

皆さんは韓国の曲を聞いた事ありますか？ドライブ日和にはもってこいですよ！

副郡守おすすめの韓国アルバム。皆さんと一緒に聞きたいです！

From Rokkasho with love, Sangmi♡

2013年9月19日

Blog Entry 50 パン作り

皆さん、こんにちは！ ジェニーです。

秋らしくなったせいか、最近、ドイツのパンがとても食べたくなりました。

普段は、月に2回ぐらいホームベーカリーでライ麦のパンを焼きますが、先週はちょっと暇だったので、時間をかけてちゃんと生地から作って、オーブンで焼くことにしました。

ドイツは、11月に「聖マルティンの日」という祭りがあって、それは、貧乏な人を助けたマルティンという人を記念する祭りです。

私の出身地のボン市の周りでは、人間の形をしているパンを食べます。普通のパンよりもちょっと甘くて、とてもおいしいです。

「まだ11月じゃないけど、食べたいから作ってみよう！」と思って頑張りましたが、結局出来上がったのはこちらです：



11月までまだ練習する時間がたくさんあって、よかったですね(笑)

From Rokkasho with love,

Jenny♡

2013年10月1日